

島居幸子 （とうが） 評論家。明治四十年二月二十一日東京生れ（一九〇七）。
 考古學者島居龍藏の長女。父と共に燕京大學で中國語の學ぶ。日本語・
 日本文學授業を擔當。昭和二十六年歸國、中共以下の解放の實情について
 いく「沈黙の自由もない」解放中國の理想と現実』（昭和二十八年一
 月十日世界平和協議会）と題して著した。
 他に『小エロチカ家の装ひ』（昭和二年一月二十日萬里閣書房）、『百合
 台』（編、昭和五年二月十五日自刊。島居龍藏明治使集）等がある。

